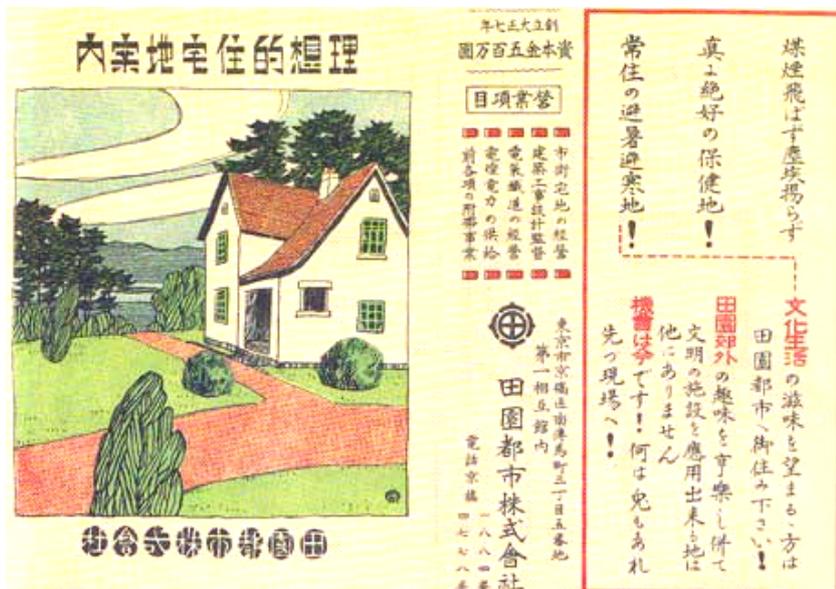


『田園調布のまちづくり』

- 新しい形態のまちづくり「田園都市」とは -



【九品仏男day塾】とは
地域のためにボランティアをしたいと思う方の
きっかけをつくる集まりです。

「日本近代資本主義の父」と呼ばれた渋沢栄一氏が、自然豊かな理想的な住宅地とし「田園都市」を作ろうと提唱したことが始まりです。どのように田園調布が出来たのか…歴史を紐解くことで、よりいっそう「田園調布」という街を楽しむことが出来ます。

講師は奥沢地誌保存会の染野和夫氏です。ぜひふるってご参加ください！

令和6年 12月4日【水】

時間 10:00～11:30 (30分前受付開始)

対象者 玉川地域にお住まいで
地域活動に未だ参加されたことのない男性優先

参加費 無料

定員 先着15名 (要事前申込)

会場 九品仏まちづくりセンター2階活動フロア
〒158-0083 世田谷区奥沢7-35-4(九品仏まちづくりセンター内)

申込 社会福祉協議会 九品仏地区事務局 板坂・鈴木
070-3946-9797 (平日8:30～17:00)

講師

Someno Kazuo

染野 和夫 氏

奥沢地誌保存会

世田谷区奥沢にて生まれ育つ。
会社人生を卒業後、地域で色々な活動に取り組む。そんな中で、地域の歴史や文化等を調べる活動も行う。
玉川まちづくりハウスニュースにも、地域の歴史に関する記事を寄稿するなど、歴史のおもしろさを発信している。
九品仏男day塾の講師をこれまで2回務めている。